
学校評価アンケート

調査結果

令和3年度

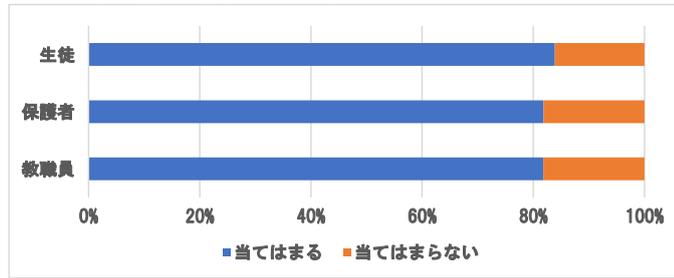
2022年3月31日

学校法人舘田学園
五所川原第一高等学校

設問1 学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。

【教務部】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	84%	16%
保護者	82%	18%
教職員	82%	18%



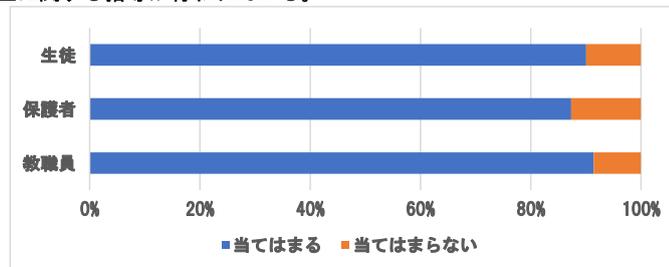
(コメント)

生徒が回答したデータが84%と高い結果となった。授業に対する要求度が高いと判断される。魅力ある授業を目指して研究授業や互見授業の充実を図り、ICT活用を取り入れた授業改善に役立てていきたい。

設問2 挨拶やマナー等の基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。

【生徒指導部】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	90%	10%
保護者	87%	13%
教職員	91%	9%



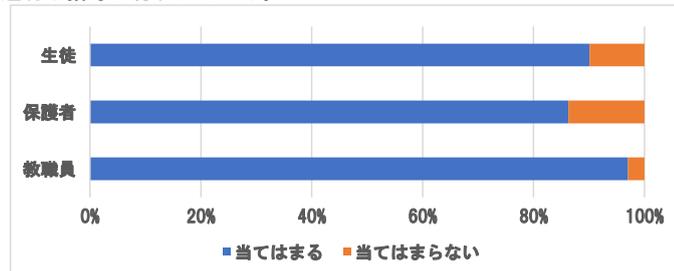
(コメント)

定期的な服装・容儀の指導、生徒会や保護者と連携した「挨拶運動」などを評価していただけたと感じている。今後も外部からの要請・ご指摘をいただきながら指導を継続していきたい。

設問3 進路指導目標をはっきりさせるための適切な指導が行われている。

【進路指導部】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	90%	10%
保護者	86%	14%
教職員	97%	3%



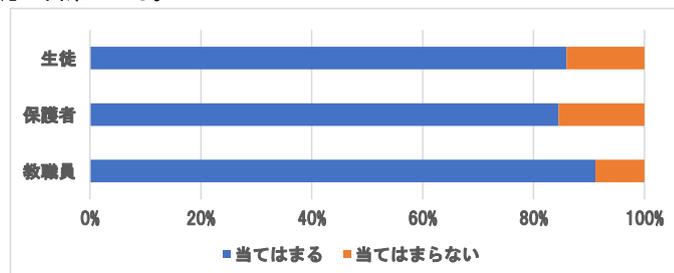
(コメント)

年2回の進路希望調査の実施、学年別の進路ガイダンスの実施など、そのステージごとにあった進路指導を実施してきました。次年度はより目標が明確化するように、保護者や生徒の皆さんに提示していきます。

設問4 教員やカウンセラーが相談に応じた対応が来ている。

【特別支援教室】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	86%	14%
保護者	85%	16%
教職員	91%	9%



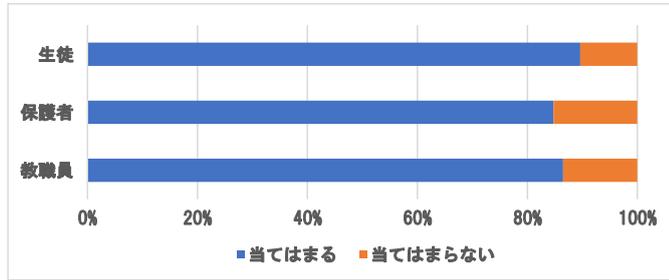
(コメント)

生徒や保護者からも一定の評価をいただいているが、スクールカウンセラーの計画的活用をはじめ、学校環境適応感尺度(アセス)等の有効活用を図るとともに、教職員間の情報交換を密にし今後も一層の教育相談の充実に努める。

設問5 五所川原第一高校の部活動は活発に行われている。

【生徒会指導部】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	90%	10%
保護者	85%	15%
教職員	86%	14%



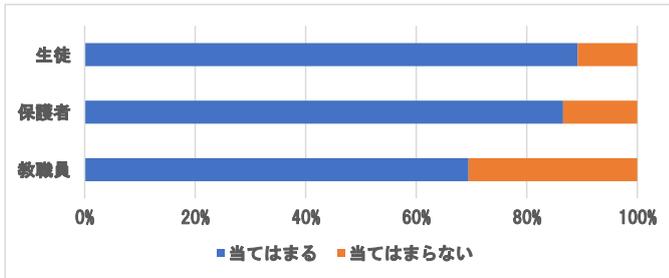
(コメント)

コロナ禍で外部施設の利用も制限され大会等も少ない状況でしたが、各部・同好会は非常に活発に活動していました。来年度も意欲的に活動して結果が出せるよう、全力でサポートしていきたいと考えています。

設問6 五所川原第一高校の生徒会活動は活発に行われている。

【生徒会指導部】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	89%	11%
保護者	87%	13%
教職員	69%	31%



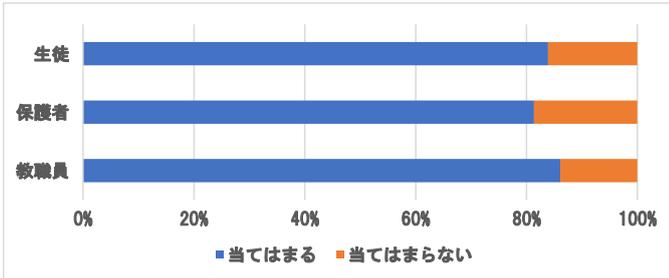
(コメント)

意見交換会での教員と生徒との対話が始まり、「押しつけられた校則」ではなく、「自分たちの校則」を作ろうとする気運が高まっています。生徒が自主的に活動できる場がもっと広がっていくことを望みます。

設問7 五所川原第一高校の学校行事は楽しくしている。

【学校管理職】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	84%	16%
保護者	81%	19%
教職員	86%	14%



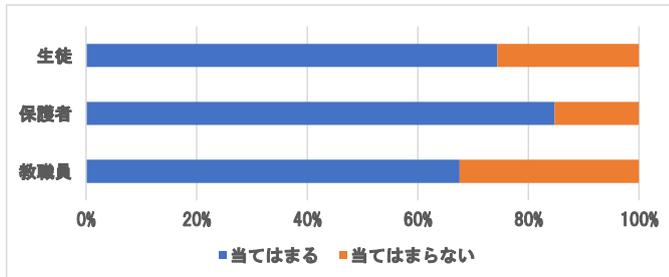
(コメント)

コロナ禍の昨今、最大限生徒が楽しめるように生徒会が中心となって新たな企画を提案してくれました。来年度こそ、保護者の方々も一緒に参加できる楽しい学校行事にしていきたいです。

設問8 五所川原第一高校は、学校として「特色ある学校づくり」に取り組んでいる。

【学校管理職】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	74%	26%
保護者	85%	15%
教職員	68%	32%



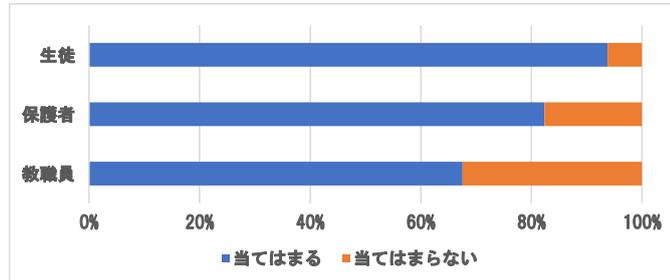
(コメント)

保護者の方々にご評価いただけたのは嬉しい限りです。学校としても更に飛躍できるように「五一高でしかできないこと」をご提案していきたいです。

設問9 生徒に対して災害時・非常時の避難方法や連絡方法が伝えられている。

【生徒指導部】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	94%	6%
保護者	82%	18%
教職員	68%	32%



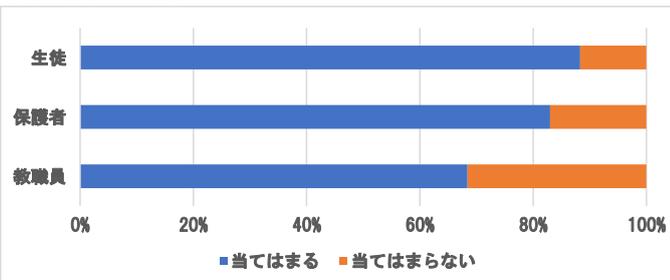
(コメント)

春季と冬季の避難訓練を通じて、避難経路の確認を行っている。緊急時の連絡などに係る態勢については、まだ不確定な部分が多いため、次年度に整備および周知していく。

設問10 保護者に対して「学校の情報」が適切に伝えられている。

【学校管理職】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	88%	12%
保護者	83%	17%
教職員	68%	32%



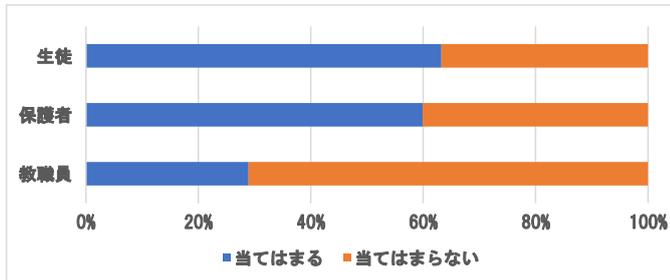
(コメント)

今年度は、クラッシーでの「見ました」を押してくださる率も高くなり、連絡手段としての活用も軌道に乗ってきたと感じています。更なる情報提供と普及に努めます。

設問11 五所川原第一高校の校舎やグラウンド等、施設・設備は整備されている。

【学校管理職】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	63%	37%
保護者	60%	40%
教職員	29%	71%



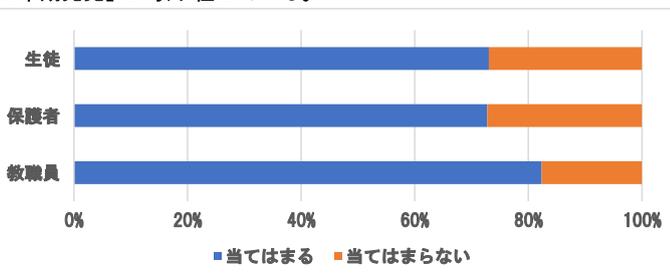
(コメント)

校舎の老朽化に伴い、修繕の必要箇所も増えてまいりました。年度末休業や祝日、長期休業なども使い安全、安心して使用できる施設、設備を心がけて参ります。

設問12 五所川原第一高校は日頃から「いじめの早期発見」に取り組んでいる。

【生徒指導部】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	73%	27%
保護者	73%	27%
教職員	82%	18%



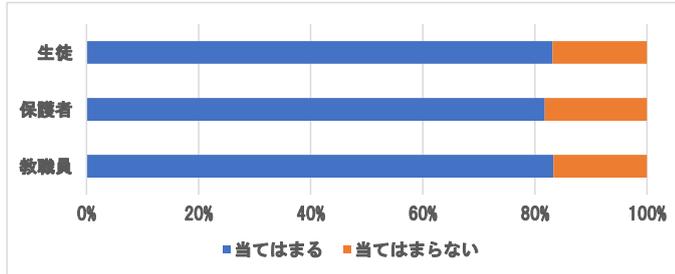
(コメント)

HR担任の定期的な面談やClassiによる「学校生活調査アンケート」など、生徒の声をできる限り拾える環境づくりを目指している。今後は相談窓口のさらなる拡充を目指していく。

設問13 【自分にとって（生徒）/私と子供の（保護者）/生徒の（教職員）} 学校生活は充実している。

【学校管理職】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	83%	17%
保護者	82%	18%
教職員	83%	17%



(コメント)

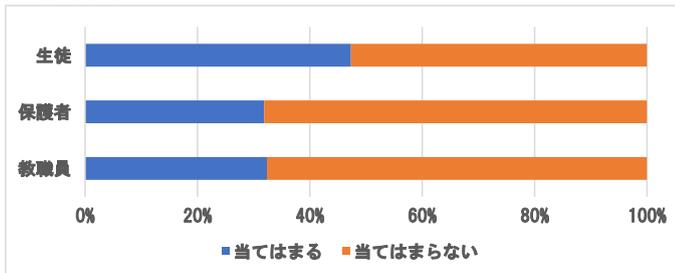
生徒の充実が、保護者の方々の充実にも繋がると思います。教職員一丸となり、「一人も取り残さない学校」を目指していきます。

設問14 五所川原第一高校は宿題・課題が多い。（生徒・保護者）

【教務部】

生徒に宿題・課題が多く出されている。（教職員）

	当てはまる	当てはまらない
生徒	47%	53%
保護者	32%	68%
教職員	32%	68%



(コメント)

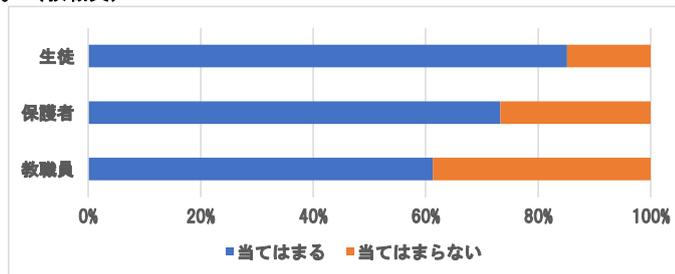
宿題・課題は設問1で問われている魅力的な学力に繋がる授業と深く関わってくる。各教科・科目でも魅力的な授業作りの一環として考えていきたい。

設問15 【私は/私の子供は（保護者）} テスト前に {1日1時間以上} 勉強している。（生徒・保護者）

【教務部】

生徒はテスト前、熱心に勉強している。（教職員）

	当てはまる	当てはまらない
生徒	85%	15%
保護者	73%	27%
教職員	61%	39%



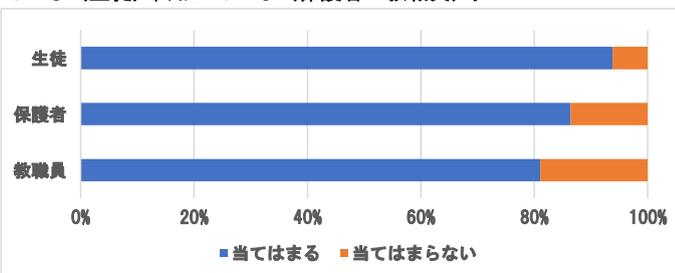
(コメント)

生徒・保護者共に高い比率で当てはまると回答されている。自宅学習が考査前にしっかりと学習されていることが予想される。しかし、定期考査の結果と相関関係となっているとは言い難い面がある。

設問16 私は五所川原第一高校の校則を {守っている（生徒）/知っている（保護者・教職員）}

【生徒指導部】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	94%	6%
保護者	86%	14%
教職員	81%	19%



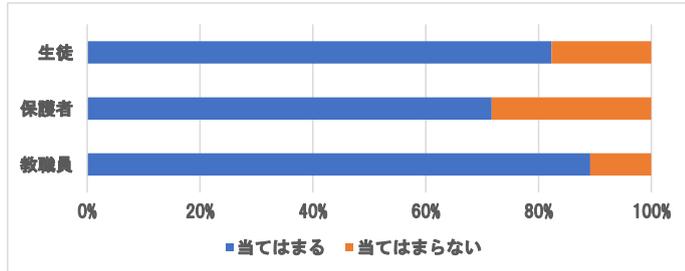
(コメント)

服装の乱れ等はここ数年改善傾向にあり、校則を守る生徒が大多数であると生徒自身も認識していると思われる。一方、保護者に対しては入学時以降、校則等の情報提供が不十分であったため、次年度に改善していく。

設問17 私は五所川原第一高校の卒業生の進学先・就職先について {よく知っている（生徒）/十分な情報提供を受けている（保護者）/十分な情報提供をしている（教職員）}

【進路指導部】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	82%	18%
保護者	72%	28%
教職員	89%	11%



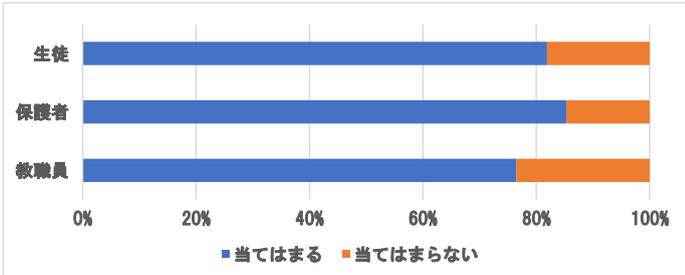
(コメント)

ホームページや学校前の掲示板、学校案内パンフレットなど、可能な限りで提供しましたが、保護者の皆さんからの評価が低い点を注視しています。「進路指導部だより」などを活用して、進路先の提供に努めたいと思います。

設問18 {私の/私の子供の（保護者）} ホームルームはまとまりのある「よいクラス」である。（生徒・保護者）
五所川原第一高校のホームルーム経営はスムーズに行われている。（教職員）

【学校管理職】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	82%	18%
保護者	85%	15%
教職員	76%	24%



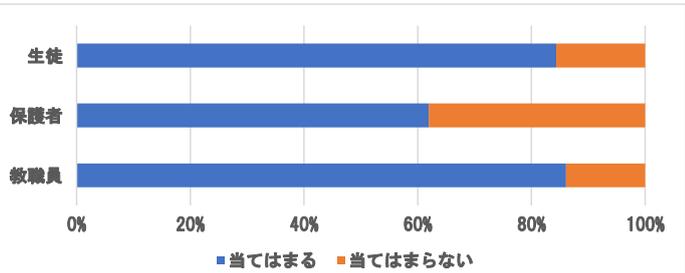
(コメント)

生徒や保護者の方から高いご支持をいただきました。来年度は、教員間でも更なる研鑽をつんでクラス経営に反映させていきます。

設問19 私は五所川原第一高校の「校訓」を知っている。（生徒・保護者）
生徒等に五所川原第一高校の「校訓」の周知を図っている。（教職員）

【学校管理職】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	84%	16%
保護者	62%	38%
教職員	86%	14%



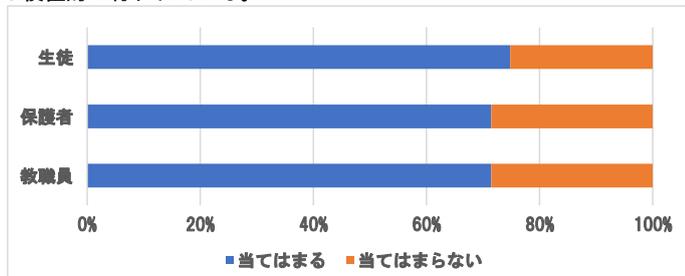
(コメント)

保護者の方々には、情報発信の不足と思われます。令和4年度はホームページや情報発信に力を入れていきます。宜しくお願いいたします。

設問20 五所川原第一高校のボランティア活動は積極的に行われている。

【学校管理職】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	75%	25%
保護者	71%	29%
教職員	71%	29%



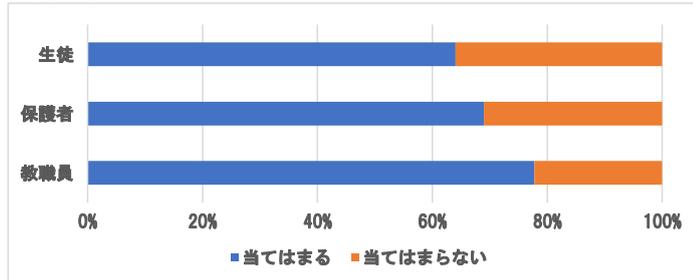
(コメント)

本校のボランティア活動は、積極的に募集を呼びかけております。
今年度は、中止や延期が多かったと思うように参加、実施に至らなかった活動も多くありました。

設問21 五所川原第一高校の生徒は地域でよい評価を受けている。

【学校管理職】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	64%	36%
保護者	69%	31%
教職員	78%	22%



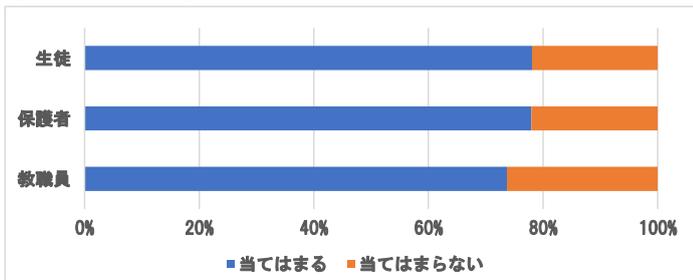
(コメント)

具体的な改善策を明確に打ち出して、改革して参ります。

設問22 五所川原第一高校の生徒は挨拶をするなどマナーがよい。

【生徒指導部】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	78%	22%
保護者	78%	22%
教職員	74%	26%



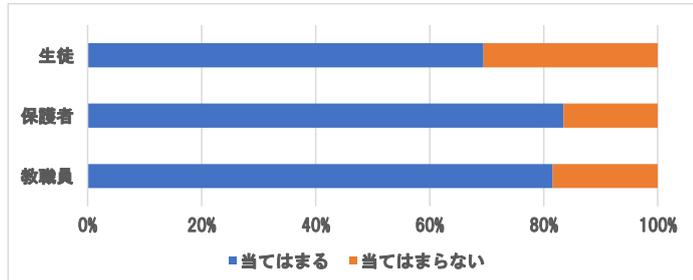
(コメント)

しっかりと挨拶をする生徒の方が多数派だと思われるが、マナー意識が低い生徒もまだまだ目立つため、全体の印象は良くないのかもしれない。設問2の内容とも関連付け、今後も指導を深めていく。

設問23 五所川原第一高校の「制服」に好感が持てる。

【学校管理職】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	69%	31%
保護者	83%	17%
教職員	82%	18%



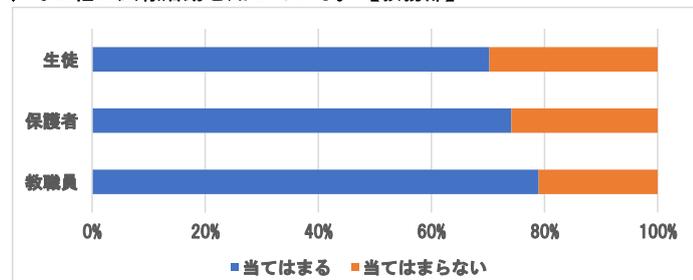
(コメント)

生徒に意見を募り、早急に改善できることであれば実施していきます。

設問24 五所川原第一高校の「ホームページ」、その他の広報活動を知っている。【教務部】

【教務部】

	当てはまる	当てはまらない
生徒	70%	30%
保護者	74%	26%
教職員	79%	21%



(コメント)

本校ホームページが閲覧され、学校情報を得ようとする意欲が伺える。しかし、比率的にはまだまだ浸透されているとは言い難い。今後、広報活動にはますますさらなる工夫が必要であるとする。